

地域計画

策定年月日	令和7年 3月31日
更新年月日	令和8年 3月 日 (第1回)
目標年度	令和12年度
市町村名 (市町村コード)	岐阜県白川町 215066
地域名 (地域内農業集落名)	佐見地区 ( 上佐見・下佐見 )

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	167.7 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	167.7 ha
② 田の面積	108.4 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	59.3 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	80.4 ha
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	113.9 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は、農業者の減少と高齢化が進み、安定した地域農業の継続についての不安や耕作放棄農地の発生が心配されている。地域農業の担い手となる個人農家や集落営農組織の存続については、持続的な経営が可能な体制づくりが必要である。  
 当地域には新規就農者として有機農業や夏秋トマト栽培を経営している農家があり、今後の地域農業の担い手となる人財として期待されている。  
 地域特産品である茶の栽培については、需要縮小や販売価格の低迷が続いており、廃業する農家が増えている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

地域の主力生産物である水稲、大豆の栽培については、農作業の効率化・省力化を図るために農地集積とともに、老朽化した基盤の大区画化、再圃場整備を進め、高性能機械やスマート農業技術の導入を進める。  
 新規就農者の経営基盤となる農地については、農地所有者や集落営農組織との話し合いによる調整をし、ともに健全な経営ができる面積の確保を目指す。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
機構集積事業を基本に、担い手(認定農業者、集落営農法人)の農作業の効率化も考慮した農地集積・集約化を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	47.9	%	将来の目標とする集積率
			47.9 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地数および面積の維持を図る。(令和16年度)			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組				
農業委員会と連携を図りながら、認定農業者や農事組合法人を中心とした担い手へ農地集積を進める。				
(2)農地中間管理機構の活用方法				
農地集積については、農地中間管理機構を活用する。				
(3)基盤整備事業への取組				
圃場、農業用水、農道の整備については町基盤整備担当と調整し、最良の対応をとる。				
(4)多様な経営体の確保・育成の取組				
集落営農組織は、品種の選定や新技術を積極的に取り入れ、安定的な経営を図れるよう支援する。 新規就農希望者へは、関係団体と連携し、農業経営の研修先の紹介や農地、資金制度の情報提供等相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。				
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組				
集団営農組織による大豆に関する作業				
以下任意記載事項(地域の实情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)				
<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
①イノシシやシカ等獣害防止柵を設置するとともに、地域内外から捕獲人材の確保・育成を進める。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和12年度)				備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	
認農	A	水稻、大豆	59.1 ha	ha	水稻、大豆	59.1 ha	ha	A	
認農	B	水稻、野菜	1.6 ha	ha	水稻、野菜	1.6 ha	ha	B	
認就	C	水稻、野菜	2.5 ha	ha	水稻、野菜	2.5 ha	ha	C	
認就	D	水稻、野菜	2.1 ha	ha	水稻、野菜	2.1 ha	ha	D	
認農	E	トマト	1.6 ha	ha	トマト	1.6 ha	ha	E	
認農	F	水稻、シイタケ	1.4 ha	ha	水稻、シイタケ	1.4 ha	ha	F	
認農	G	水稻、野菜	1.3 ha	ha	水稻、野菜	1.3 ha	ha	G	
認就	H	水稻、野菜	0.4 ha	ha	水稻、野菜	0.4 ha	ha	H	
認就	I	水稻、野菜	1.2 ha	ha	水稻、野菜	1.2 ha	ha	I	
認農	J	茶	9.2 ha	ha	茶	9.2 ha	ha	J	
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	10経営体		80.4 ha	0 ha		80.4 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	白川町集落営農組織連絡協議会	大豆播種・刈り取り	大豆

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

(留意事項)